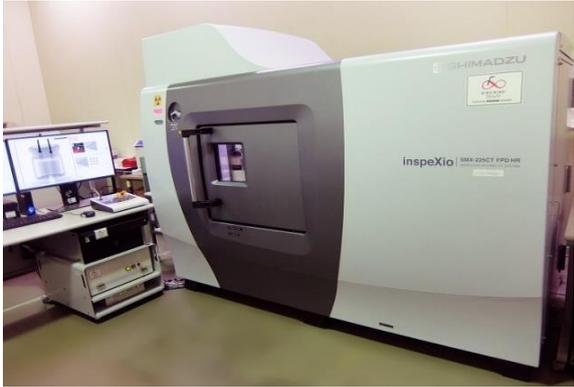


事業者名	富山県								
機器名	マイクロフォーカスX線CT装置								
写真									
特徴・用途	電子部品、微細な精密部品、電子基板、樹脂成型品などにマイクロフォーカスX線を照射し、コンピュータを利用したデジタル処理によって、ミクロンオーダーの高分解能を有する透過画像および断面画像(CT画像)を高速で作成、可視化、ファイル出力する機能を有する。これにより非破壊で物体の内部状態を観察、測定することができる。								
設置場所	富山県工業技術センター 機械電子研究所								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成29年3月	7	0	0	0	0	0	7	7
	平成29年4月	9	2	0	0	0	0	6	8
	平成29年5月	12	5	0	1	1	4	2	12
	平成29年6月	14	4	0	1	2	6	3	14
	平成29年7月	12	6	0	3	6	1	3	13
	平成29年8月	8	3	0	0	0	4	1	8
	平成29年9月	14	6	0	2	32	3	0	11
	平成29年10月	20	10	0	0	0	5	7	22
	平成29年11月	16	13	0	0	0	8	2	23
	平成29年12月	11	3	0	1	1	9	2	15
	平成30年1月	9	3	0	0	0	5	4	12
	平成30年2月	12	2	0	3	13	8	0	13
	平成30年3月	7	2	0	2	5	4	1	9
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・装置の演算能力が向上し、1回の測定にかかる時間が短縮されたため、効率的な測定が可能になった。 ・取得される画像の解像度が向上し、より詳細な分析が可能となった。 ・3次元画像の取得が可能になったことで、内部構造・欠陥などを正確に把握できるようになり、製品の開発、不良解析を効率的に行うことができるようになった。 								
補助事業概要 の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h28/pdf/28-038koho.pdf								